

NACCS業務講習会 航空編

【輸出通関業務】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

目次

● 輸出業務フローについて

- 輸出業務フロー(輸出ストレート貨物) 4
- 輸出業務フロー(輸出混載貨物) 5

● 輸出申告業務について

- 輸出申告の基本フロー 7
- 輸出申告事項呼出しについて 8
- 輸出申告事項登録について 10
- 輸出申告について 16
- 審査・検査について 19
- 申告添付登録について 20
- 輸出申告訂正業務フロー 22
- 輸出マニフェスト申告訂正業務フロー 23
- 輸出申告前の訂正について 24
- 輸出申告後の訂正について 25
- 輸出許可後の訂正について 28
- 輸出者コードについて 33
- 海外仕出入・仕向人コードについて 34

● 申告先官署の変更について

- 輸出申告後の申告先官署の変更について 36

● 主な照会業務

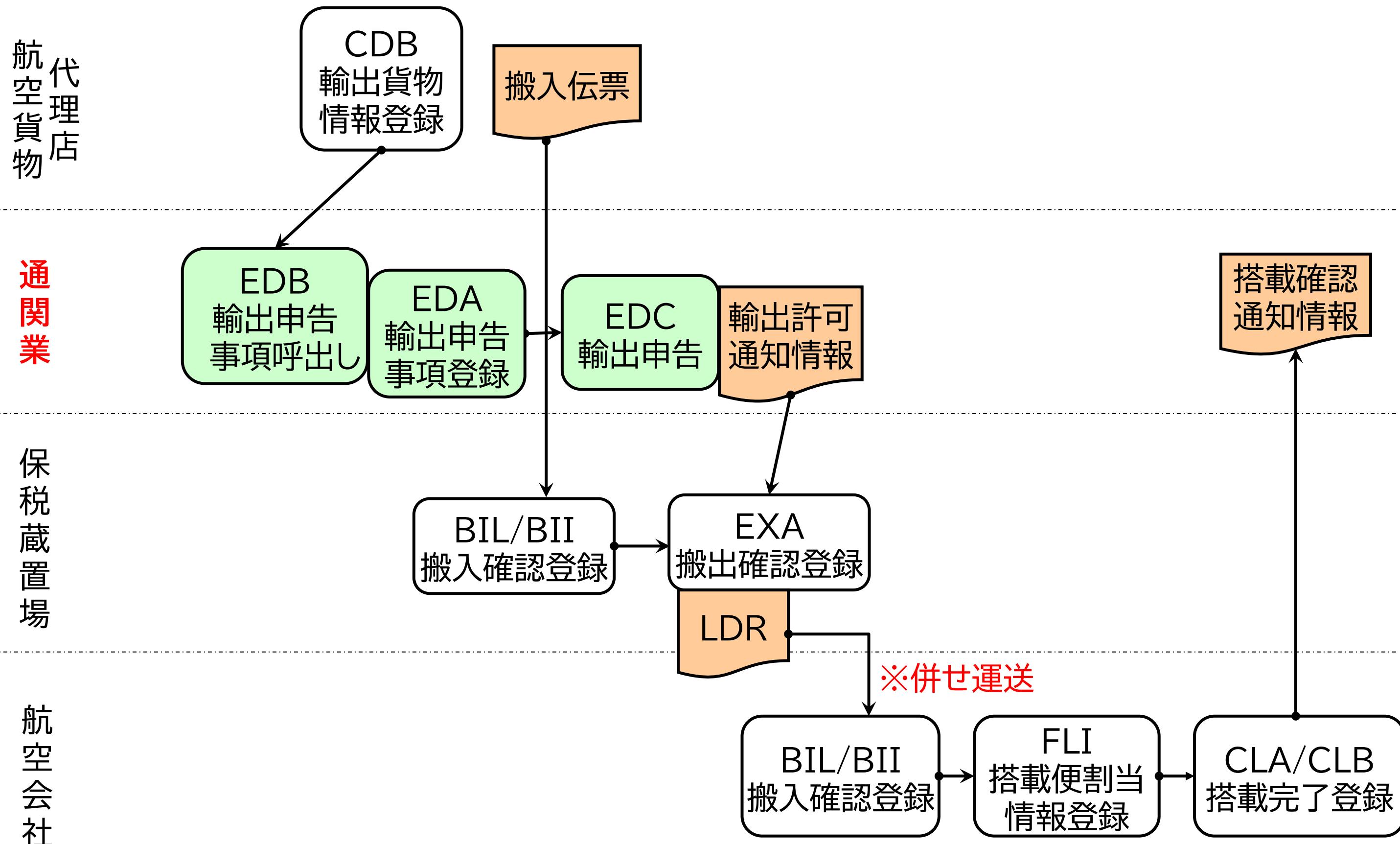
- 輸出申告等照会について 38
- 輸出申告等一覧照会について 40
- 輸出貨物情報照会について 42
- 輸出入者情報照会について 45

● 輸出入申告関連共通業務について

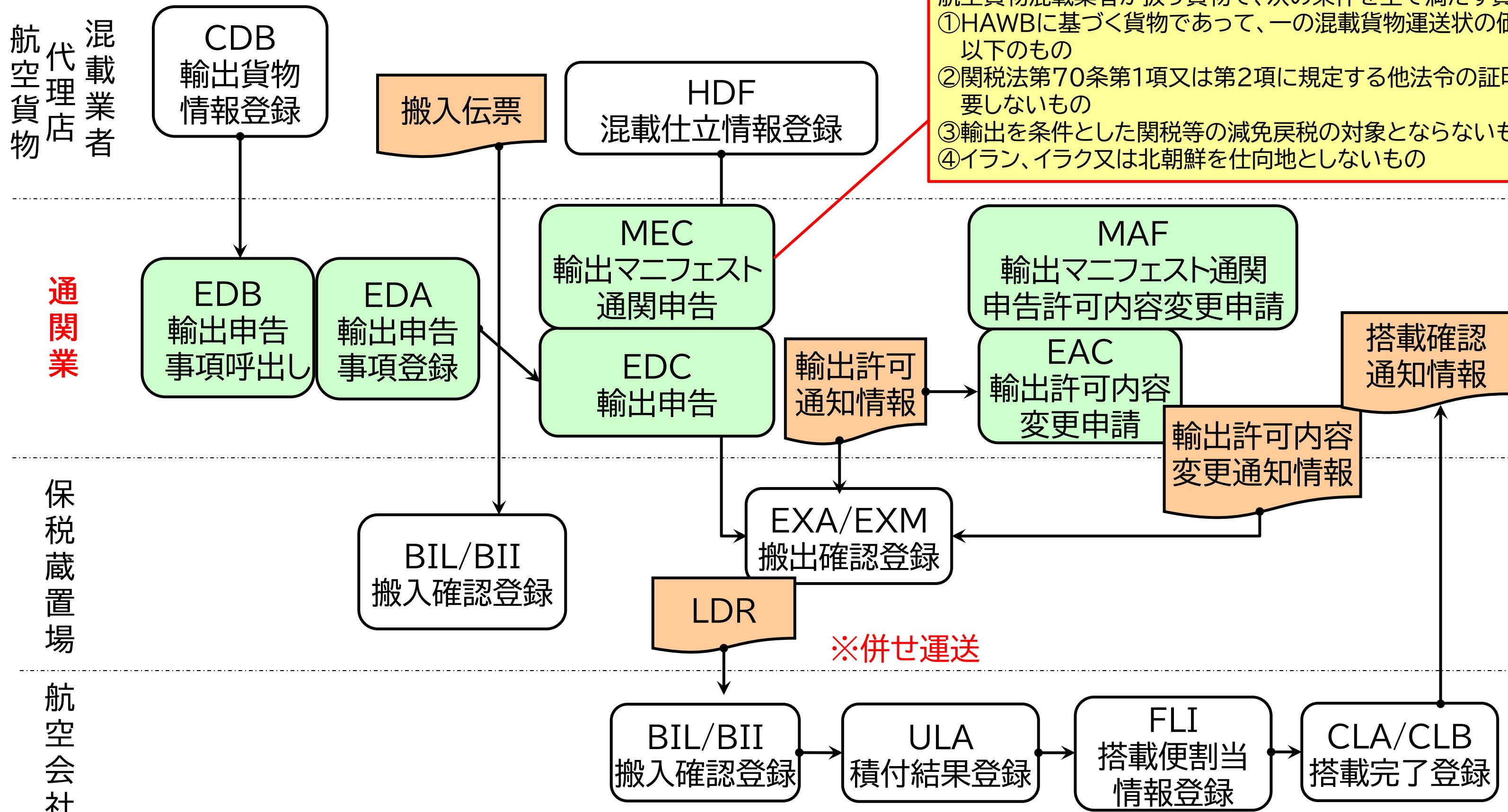
- 貨物取扱業務一覧 47
- 見本持出業務一覧 49
- CSN:貨物状況通知予約登録 50

輸出業務フローについて

輸出業務フロー(輸出ストレート貨物)



輸出業務フロー(輸出混載貨物)

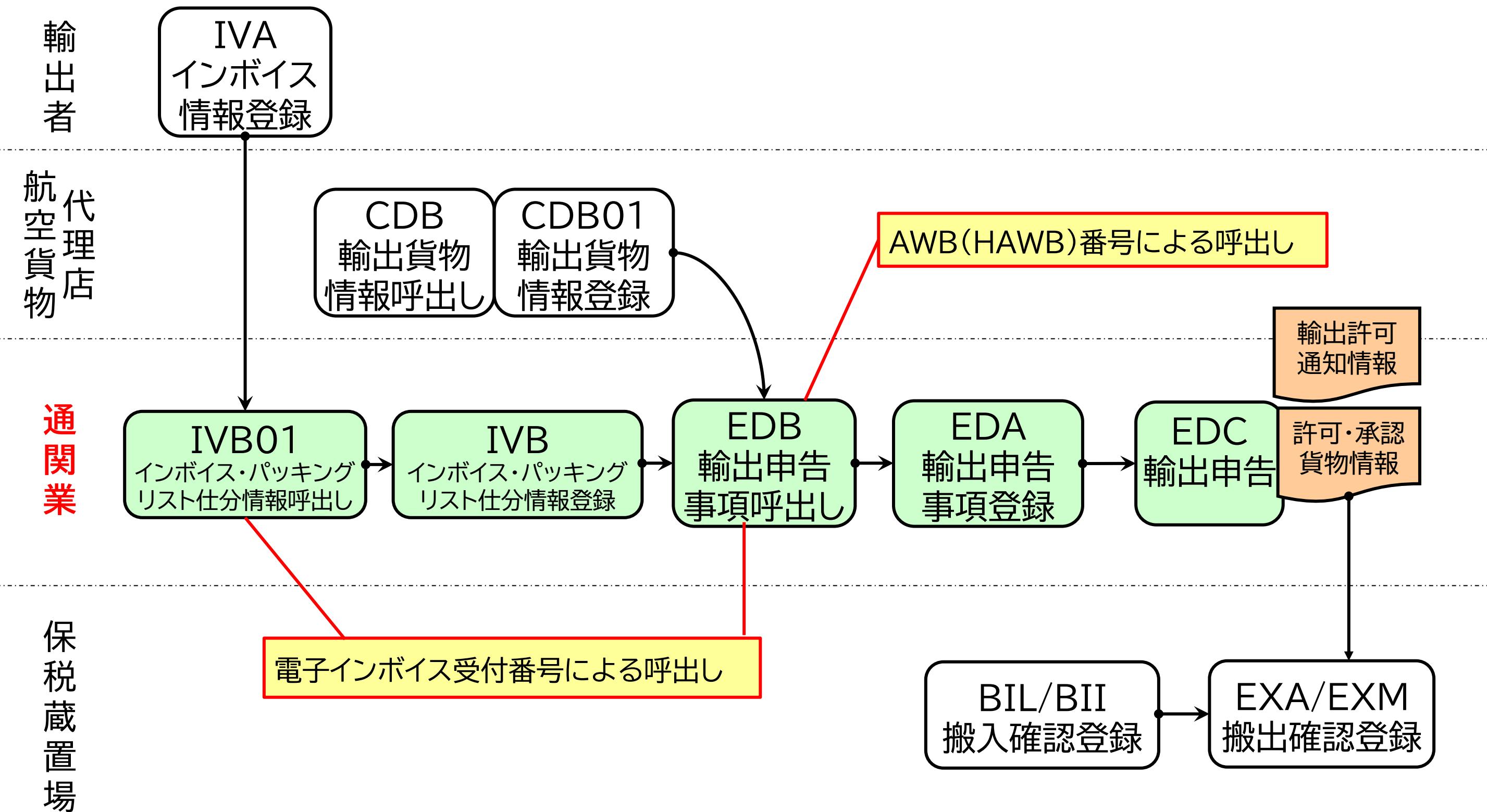


輸出申告業務について

輸出申告の基本フロー

輸出申告業務の流れ

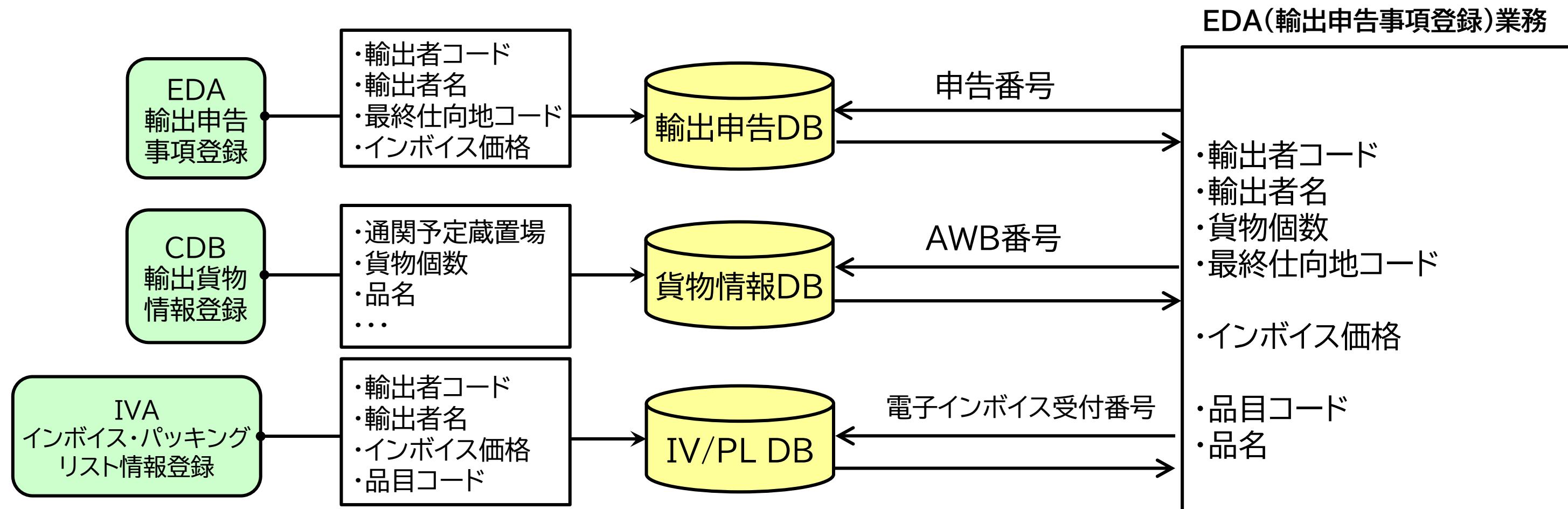
輸出申告は、搬入前・搬入後のどちらも可能です。(許可は搬入後)



輸出申告事項呼出しについて

EDB(輸出申告事項呼出し)業務

- ・AWB番号を入力することにより、登録されている貨物情報からEDA(輸出申告事項登録)業務で利用しうる情報を呼び出します。
- ・電子インボイス受付番号を入力することにより、インボイス・パッキングリスト情報からEDA業務で利用しうる情報を呼び出します。
- ・払い出し済みの申告番号を入力することにより、EDA業務で登録した内容を呼び出します。
※EDA業務登録後に、内容を訂正するときも、このEDB業務から呼び出します。



輸出申告事項呼出しについて

EDB業務の入力項目

<入力可能な組み合わせ> ○：入力可能			
パターン	申告等番号	AWB番号	電子インボイス受付番号
1	○		
2		○	
3			○
4	○	○	
5		○	○

申告等番号

輸出管理番号／AWB番号

電子インボイス受付番号

情報呼出識別

申告等種別コード

(1)登録されている事項登録情報の申告等種別を変更する場合に入力
(2)申告等番号以外で呼出す場合は必須入力

E : 輸出申告

N : 特定委託輸出申告

M : 特定製造貨物輸出申告

R : 積戻し申告

T : 特定輸出申告

G : 展示等積戻し申告

登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力
(1)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
(2)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力
※申告等番号以外で呼出す場合は必須入力

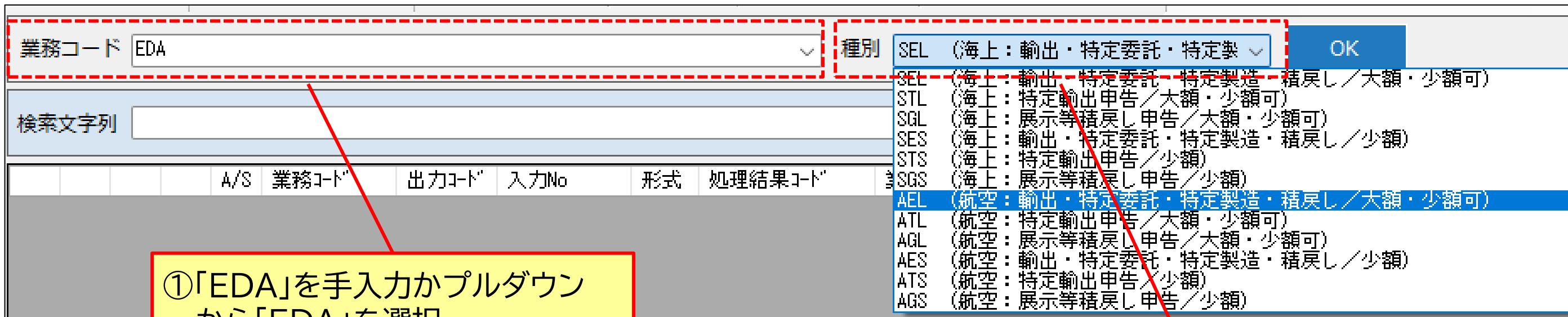
EDA業務へ

輸出申告事項登録について

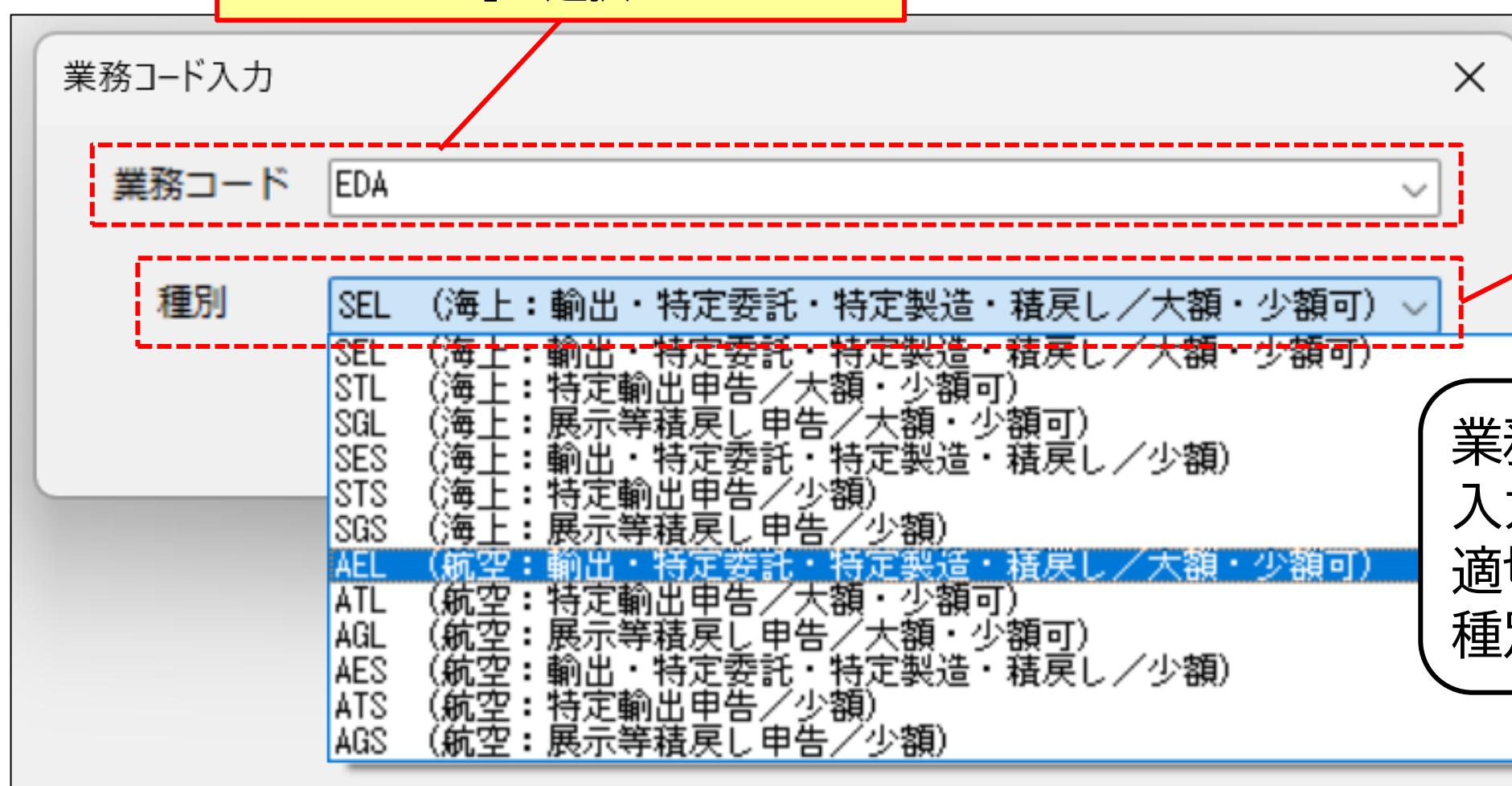
EDA業務の呼出し

EDA業務画面は、申告種別を指定して呼び出します。

メイン画面で
業務コードを
入力する場合



「F2」キーから
業務コードを
入力する場合



- ②プルダウンから種別を選択
③OKボタン押下で対応する業務
画面が展開する

業務種別の選択内容により、EDA業務の
入力画面の構成に違いがあります。
適切な事項登録が行えないこととなるので、
種別の選択時には注意が必要です。

輸出申告事項登録について

EDA業務画面の業務種別による違い例

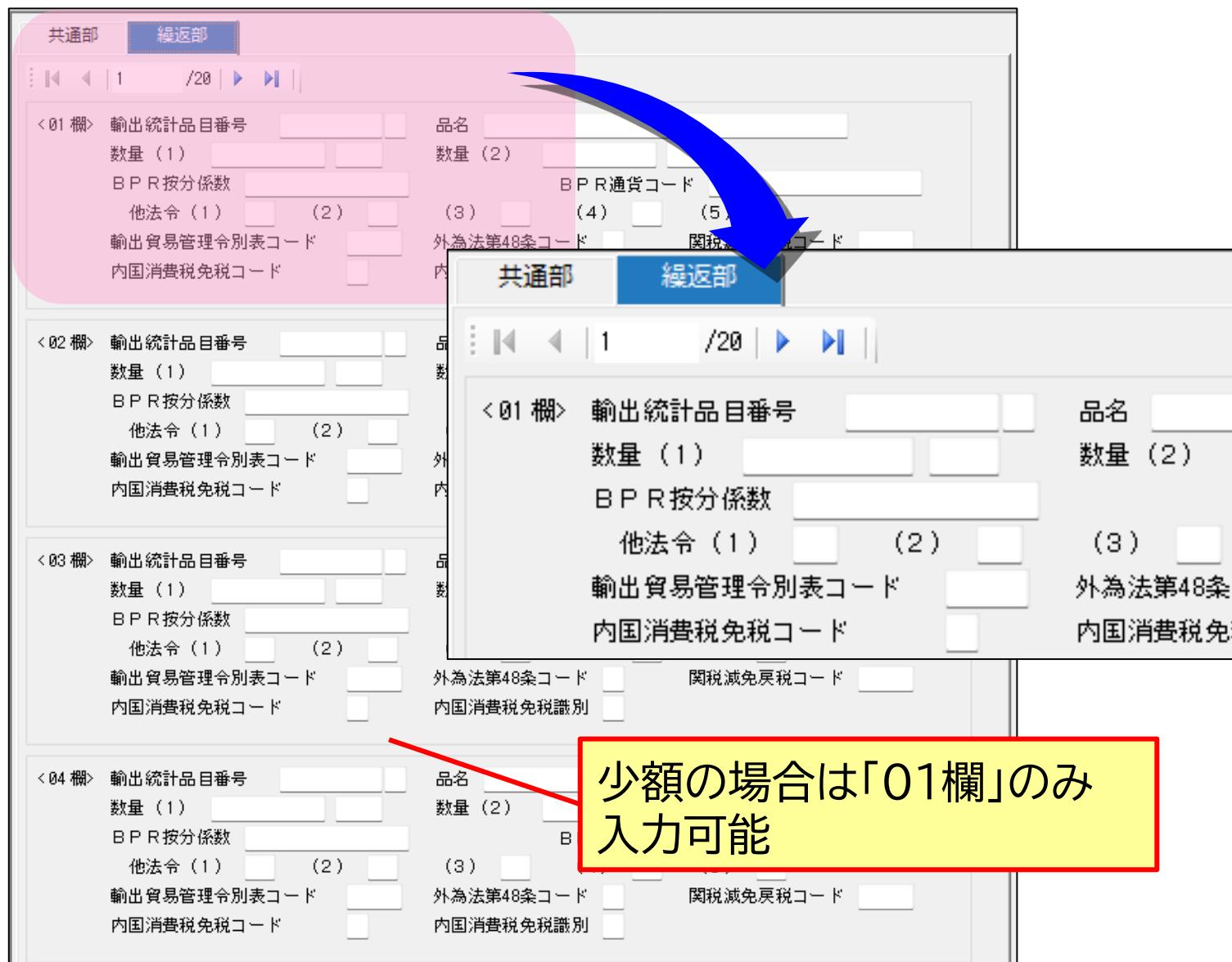
左：輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額・少額可

→大額・少額どちらにも対応しているため、繰返部があります。大額の場合は複数欄での申告が可能です。

右：輸出・特定委託・特定製造・積戻し/少額

→少額のみ対応のため、繰返部はなく共通部のみで完結します。

EDA業務 入力画面(大額・少額可 繰返部)



輸出統計品目番号 品名
数量 (1) 数量 (2)
B P R 指定区分
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
内国消費税免税コード

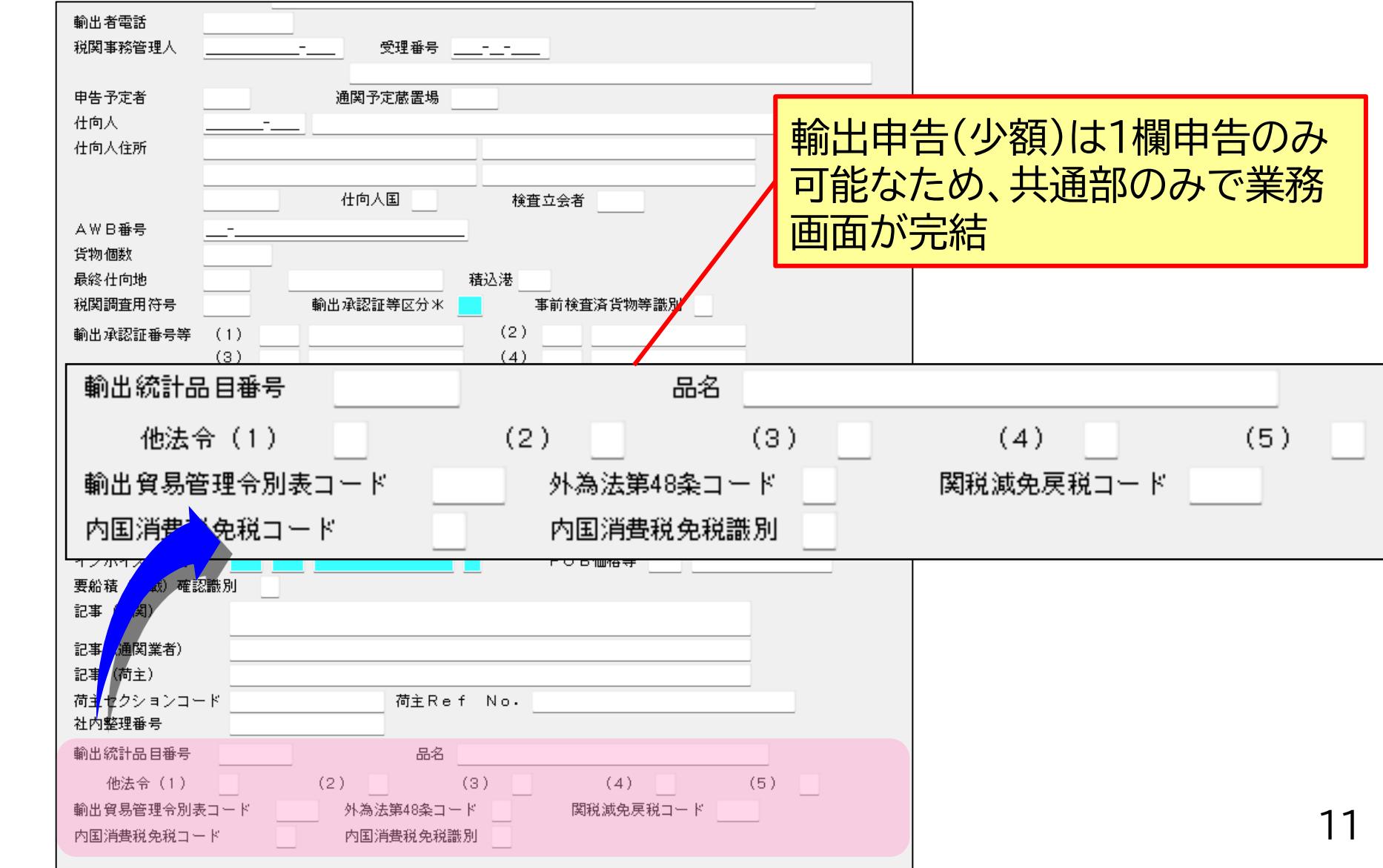
輸出統計品目番号 品名
数量 (1) 数量 (2)
B P R 指定区分
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
内国消費税免税コード

輸出統計品目番号 品名
数量 (1) 数量 (2)
B P R 指定区分
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
内国消費税免税コード

輸出統計品目番号 品名
数量 (1) 数量 (2)
B P R 指定区分
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
内国消費税免税コード

**少額の場合は「01欄」のみ
入力可能**

EDA業務 入力画面(少額 共通部)



輸出者電話
税関事務管理人 受理番号
申告予定者 通関予定港
仕向人
仕向人住所
A W B 番号
貨物個数
最終仕向地
税関調査用符号
輸出承認証番号等
輸出承認証番号等
輸出統計品目番号 品名
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
外為法第48条コード
内国消費税免税コード
内国消費税免税識別
要船積(税關)確認識別
記事(税關)
記事(通関業者)
記事(荷主)
荷主セクションコード
社内整理番号
荷主 Ref. No.
輸出統計品目番号 品名
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
外為法第48条コード
内国消費税免税コード
内国消費税免税識別

**輸出申告(少額)は1欄申告のみ
可能なため、共通部のみで業務
画面が完結**

輸出申告事項登録について

EDA業務(共通部上段)の入力項目

<p>申告種別に対応したコードを入力する E : 輸出申告 N : 特定委託輸出申告 M : 特定製造貨物輸出申告 R : 積戻し申告 T : 特定輸出申告 G : 展示等積戻し申告</p>		<p>R:一般申告(緊急通関貨物) T:一般申告(特別通関貨物) E:自由化申告(緊急通關貨物) Y:横持ち申告 K:横持ち申告(緊急通關貨物)</p>	<p>特定輸出申告「T」における携帯品、SP及びOBC貨物の 入力が可能 K:携帯貨物 S:SP貨物 (Small Package 小口宅配貨物) B:OBC貨物 (On Board Courierハンドキャリー貨物)</p>
<p>大額・少額識別 <input type="checkbox"/> 申告等種別 <input checked="" type="checkbox"/> E</p> <p>あて先官署 <input type="checkbox"/> あて先部門 <input type="checkbox"/></p> <p>輸出者 <input type="checkbox"/> P005A5550000 - <input type="checkbox"/></p> <p>輸出者住所 ① 1230000 TOKYO TO ② CHUO KU ③ GINZA 1-1-1 ④ TWIN TOWER BUILDING 10F ⑤</p> <p>輸出者電話 03000000000</p> <p>税関事務管理人 <input type="checkbox"/> 受理番号 <input type="checkbox"/></p>		<p>申告等番号 <input type="checkbox"/> 識別符号 <input type="checkbox"/></p> <p>申告予定年月日 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/></p>	
<p>法人番号又は輸出入者コード(JASTPRO・税関発給 コード)を入力する (1)無符号輸出者の場合、入力不要 (2)先頭8桁または13桁で入力した場合、後4桁は 「0000」を自動補完</p>		<p>輸出者住所を以下の階層に分割して入力 ①郵便番号(7桁) ②都道府県(15桁) ③市町村(行政区) (35桁) ④町域名・番地(35桁) ⑤ビル名ほか(70桁)</p>	
<p>90001</p>		<p>仕向人国 US 檢査立会者</p>	

輸出申告事項登録について

EDA業務(共通部中段)の入力項目

最終仕向地 国連LOCODEを入力 国名コード「JP」「ZX」「ZY」及び 「ZZ」は入力不可		(1)システムから補完されない場合に入力 (2)システムから補完される仕向地が申告すべき 仕向地と異なる場合に入力	
A W 日番号 貨物個数 最終仕向地 出港予定年月日 税関調査用符号 輸出承認証番号等	NAC-123450 100 USLAX ____/____ _____ (1) (3) (5) (7)	積込港コード 国連LOCODEを入力	積込港 NRT 貿易形態別符号 118
輸出承認証等区分 * NO		事前検査済貨物等識別	
(2) (4) (6) (8) (10) (12) (14)		(1) (3) (5) (7) (9) (11) (13) (15)	
左欄:輸出承認証等識別を入力 右欄:輸出承認証番号等を入力			

輸出承認等区分を必須入力

輸出申告事項登録について

EDA業務(共通部下段)の入力項目

A:インボイス
B:インボイスに代わる書類

- A:有償貨物のインボイス価格
- B:無償貨物のインボイス価格
- C:有償貨物、無償貨物の混在したインボイス価格
- D:上記以外の価格

インボイス番号等	A	NACCS100
インボイス価格等*	FOB	USD
B P R合計	20000	A
	FOB価格等	
	要船積(搭載)確認識別	Y

インボイス価格条件コードを入力
入力可能な条件は下表のとおり

コード	
FOB	DES
C&I	DDU
C&F	DPU
CIF	DAT
EXW	DEQ
FCA	DDP
FAS	CFR
DAP	CPT
DAF	CIP

特定輸出申告貨物は、任意入力
(自動出力条件は、仕様書・事務取扱
要領のEDA入力項目を参照)

インボイス価格等がFOB価格以外の場合に申告価格を入力
(FOB価格がインボイス価格を超えると、「W0014:入力されたFOB
価格が、インボイス価格を超えてる。」の注意喚起を出力し、確認が
求められます。)

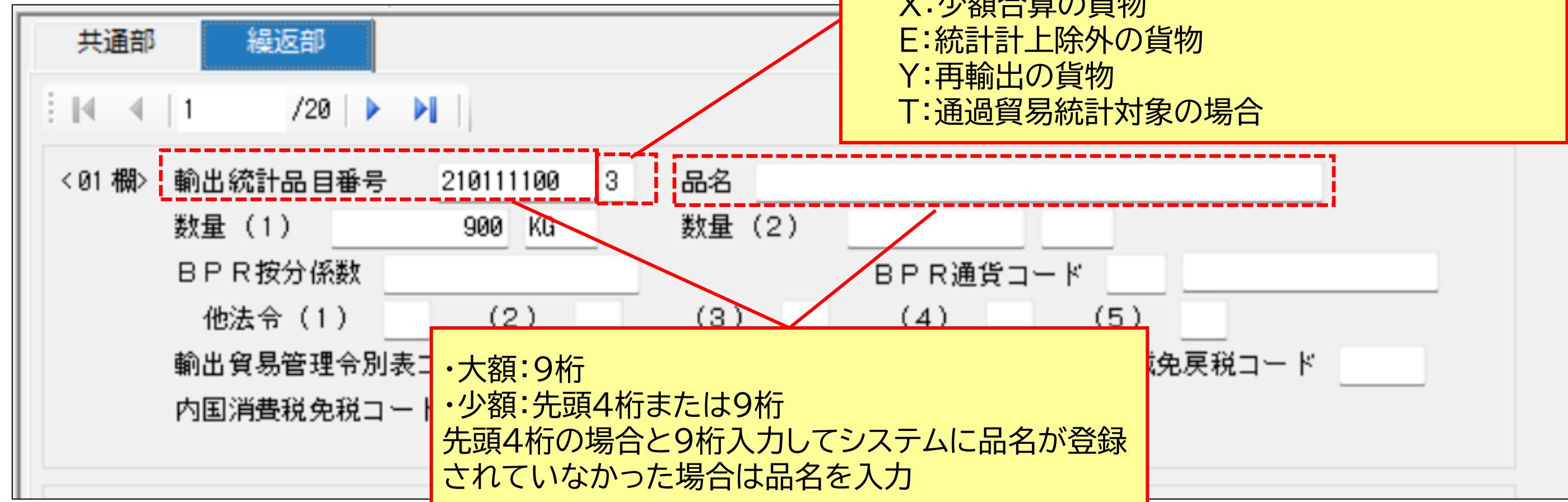
左欄:FOB通貨コード
右欄:FOB価格

- ・FOB通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数部2桁まで入力可
- ・FOB通貨コードが「JPY」の場合は、小数部入力不可

輸出申告事項登録について

EDA業務(品目部分)の入力項目

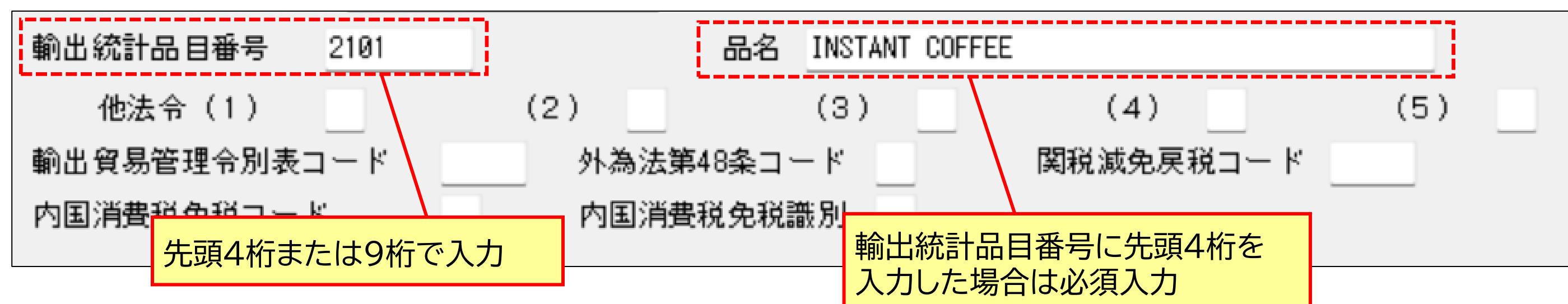
EDA業務 入力画面(大額・少額可 繰返部)



(1) 輸出統計品目表のNACCS用を入力
 (2) 展示等積戻し申告の場合は、「T」のみ入力可
 X: 少額合算の貨物
 E: 統計上除外の貨物
 Y: 再輸出の貨物
 T: 通過貿易統計対象の場合

・大額: 9桁
 ・少額: 先頭4桁または9桁
 先頭4桁の場合と9桁入力してシステムに品名が登録
 されていなかった場合は品名を入力

EDA業務 入力画面(少額 共通部)



先頭4桁または9桁で入力

輸出統計品目番号に先頭4桁を
 入力した場合は必須入力

輸出申告について

EDC業務 輸出申告

EDA業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申告します。

EDC業務 入力画面

申告等番号 *	12317356060
申告条件	<input type="checkbox"/>

(1)本業務では以下の申告条件を指定することができる
 △(スペース):通常申告
 X:搬入前申告の登録
 I:搬入時申告の登録
 K:開庁時申告の登録
 Y:開庁時搬入前申告の登録

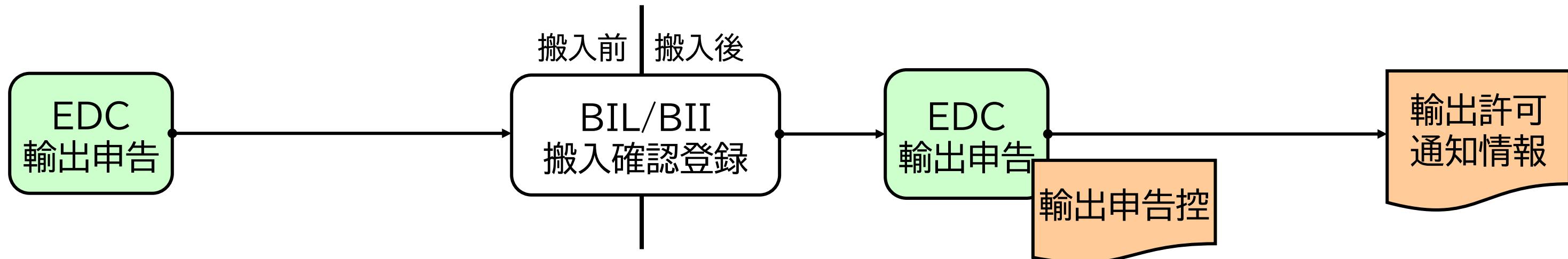
(2)本業務で入力可能な申告条件と事項登録時の申告等種別との組み合わせは以下の通りである
 ※郵便物の場合は、申告条件「X」「I」「Y」は利用不可である

申告等種別	なし	X	I	K	Y
輸出申告	○	○	○	○	○
積戻し申告	○	○	○	○	○
特定委託輸出申告	○	×	○	○	×
特定製造貨物輸出申告					
特定輸出申告	○	×	○	○	×
展示等積戻し申告	○	×	×	○	×

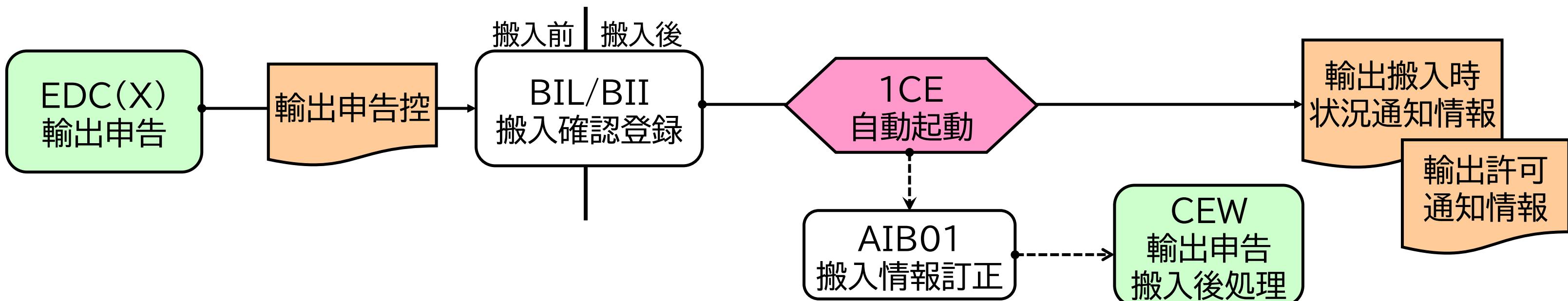
輸出申告について

申告条件

- 通常申告(搬入後申告)「スペース」 ※特定輸出申告は搬入前に申告可能
→貨物搬入後に実施することにより申告を行います。



- 搬入前申告「X」
→貨物搬入の前に申告を行い、貨物の搬入を契機に、許可を自動起動します。

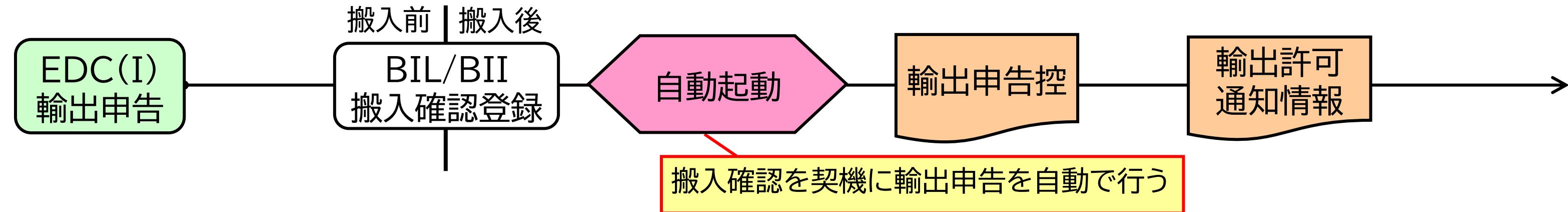


※貨物情報に誤りがある場合
(申告情報には、誤り無し)

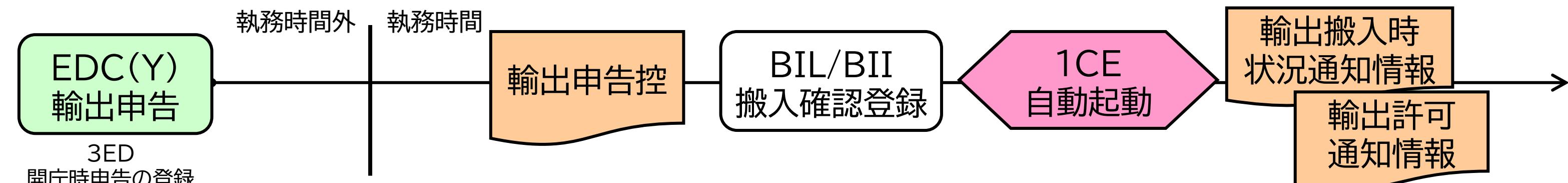
輸出申告について

申告条件(つづき)

- 搬入時申告「I」
→貨物搬入時に輸出申告を自動起動します。(予約するイメージ)



- 開庁時搬入前申告「Y」
→輸出申告が搬入前で時間外に行われた場合、翌開庁時に自動起動します。

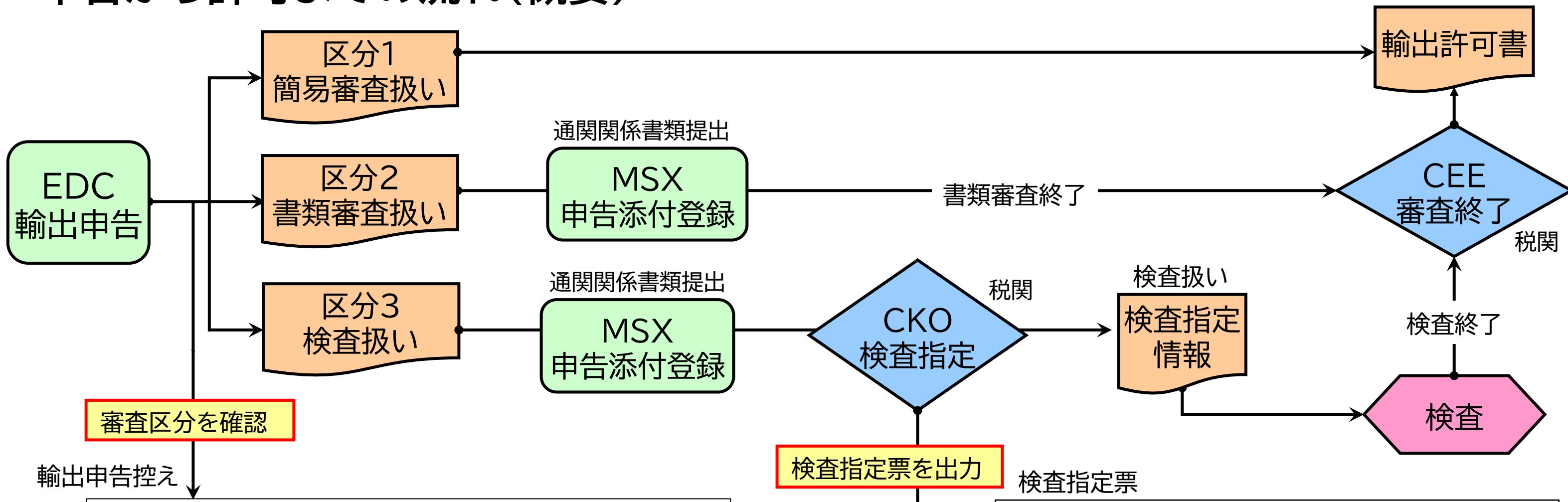


- 開庁時申告「K」
→翌開庁時に輸出申告を自動起動します。(予約するイメージ)



審査・検査について

申告から許可までの流れ(概要)



<SEA/EXP>		輸出申告控 (大額)				1 / 2
代表統番 1902	申告種別 LE	あて先税関 TOKYO	提出先 05	申告年月日 2024/03/05	申告番号 130 0050 3710	
		搬入[]				
		条件[X]				
		輸出者 8634567890123-0001 NACCS SHOUJI CO., LTD.				
		住所 1080075 TOKYO TO MINATO KU				
		DUNANT-9-1 TT SHINAGAWA TWINS				

審査区分は1~4桁で構成

1桁目(保留・差止め)	2桁目(審査区分)	3桁目(検査指定)	4桁目(書類提出)
*	簡易保留	1 簡易審査	R 現場検査
Z	税関届出ダメージ貨物	2 書類審査	K 検査場検査
S	移動差止め貨物	3 検査扱い	X 大型X線検査
H	搬入前申告審査終了	M 見本確認	T 審査時に原紙提出要
		H 本船検査	G 許可時に原紙提出要
		V 心中検査	M TとGが混在
			Y 書類提出要(区分1のみ)

<AIR/IMP>		検査指定票				2018/03/23 09:55
申告等番号 13000127330	申告者 OTH0123456789	告者 6ANAC	書類提出先 6A 01			
貨物番号 6ANAA CY TEST	藏置場所 6ANAA CY TEST	税關 MOJI	- 6A			
貨物個数 1,000 CT	貨物重量(グロス) 1,500 KG	貨物容積 - - -				
積載船(機)名 JNACS01	NACCS MARU NO. 1					
品名 TOYS						
輸出入者 8634567890123-0000 NACCS SHOUJI CO., LTD						

現場検査

- 検査指定
- 現場検査
- 大型X線
- 本船検査
- 検査取止
- 事前検査
- 検査場検査
- 見本確認
- 心中検査
- 小中検査
- 運送指示
- 区分変更

申告添付登録について



- **MSX(申告添付登録)業務**
申告手続きに係る通関関係書類を申告等番号ごとに添付ファイルで登録します。
- **MSY01(申告添付訂正)業務**
MSY(申告添付訂正呼出し)業務によりシステムに登録済の添付ファイル情報を呼び出し、MSY01業務で添付ファイルの追加・削除が可能です。
- **IMS(申告添付一覧照会)業務**
MSX業務またはMSY01業務により登録された添付ファイル情報を照会します。

- 区分2、区分3の場合は、MSX業務により登録した資料を税関で確認後、許可になります。
- 区分1Yは許可後にMSX業務で税関への書類提出が必要な審査区分です。

申告添付登録について

MSX業務 入力項目

MSX 申告添付登録

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元戻す やり直し 切り取り コピー 貼り付け 新規業務画面 送信 送信フォルダに保存 添付ファイルの追加 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

システム識別	航空	
入力情報特定番号		
添付ファイル		
ファイル名	サイズ	区分
test.pdf	40KB	IV

申告等番号 *

申告種別 *

登録識別

通信欄

右クリックで添付ファイルの追加・貼付・削除
ドラッグ&ドロップも可能

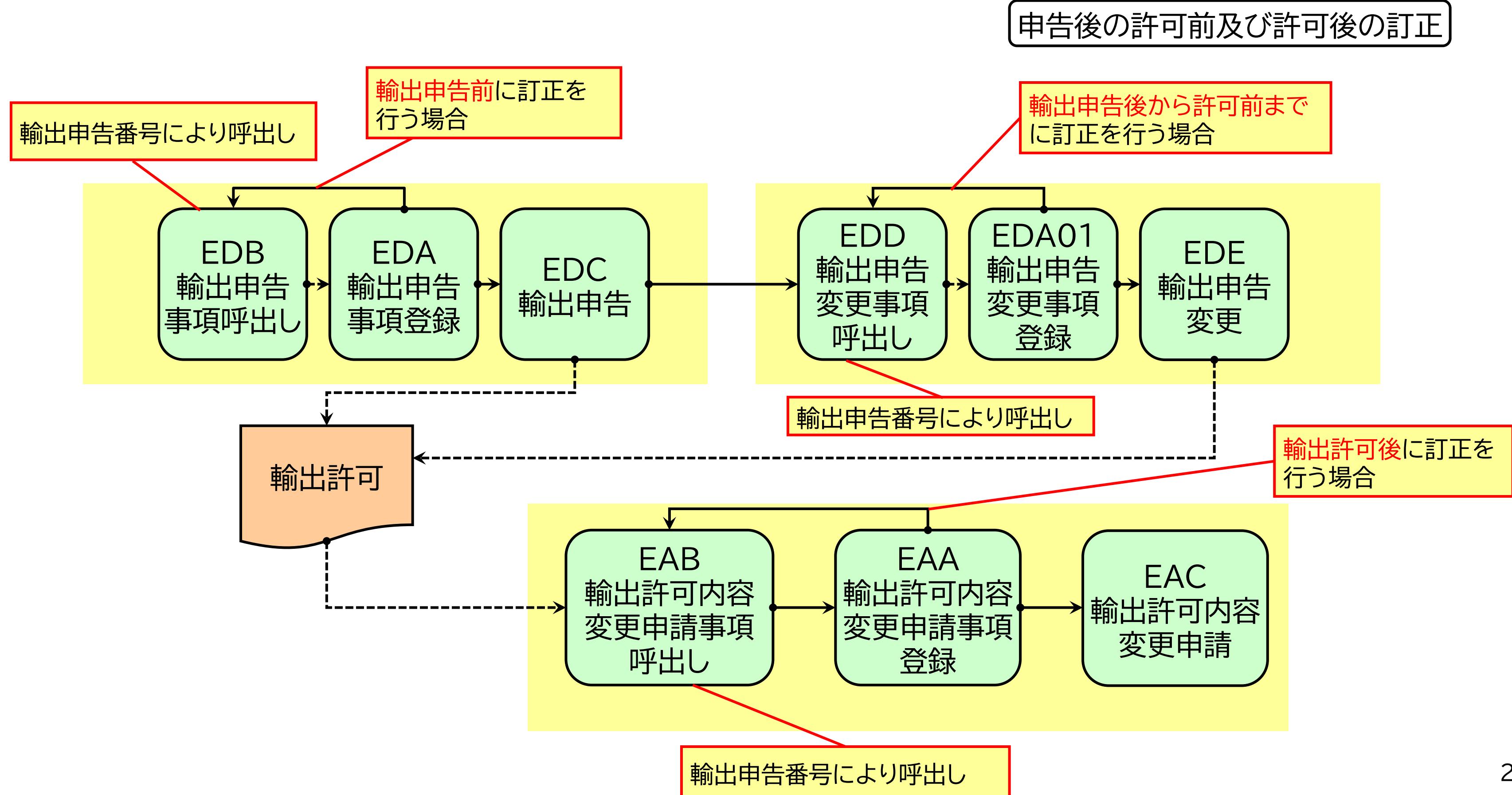
添付ファイルに該当する書類区分コードを入力

通関関係書類を登録したい申告等番号を入力

申告種別をプルダウンから選択

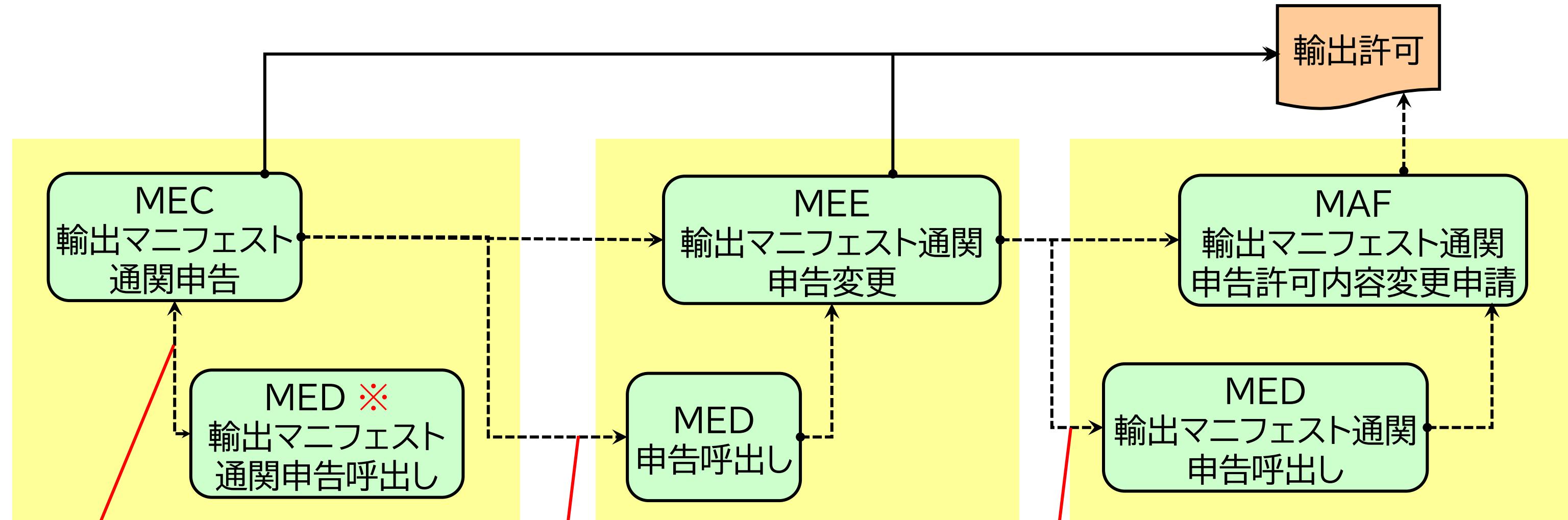
- ・1ファイルあたり最大10MB、合計容量は最大30MBまで1度に登録可能です。
- ・ファイル名に使える記号はハイフン、アンダーバー、ピリオドのみです。

輸出申告訂正業務フロー



輸出マニフェスト申告訂正業務フロー

申告後の許可前及び許可後の訂正



輸出申告前に訂正を行う場合
※搬入時/開庁時申告等が自動起動していない状態での呼出し訂正が可能

輸出申告後から許可前までに訂正を行う場合

輸出許可後に訂正を行う場合

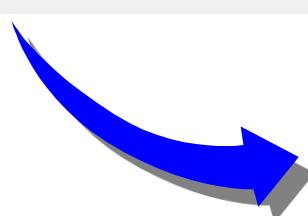
- ・申告内容・許可内容の訂正は、あらかじめ税関の了承を得た上で実施します。
- ・許可内容の変更は、CLA(搭載完了登録(便単位))業務、又はCLB(搭載完了登録(AWB単位))業務が実施されるまでに実施します。

輸出申告前の訂正について

EDB業務の入力項目

- ・払い出し済みの申告番号を入力することにより、EDA業務で登録した申告事項登録の内容を呼び出します。
- ・EDC業務前であれば、何度でも呼び出しが訂正が可能です。

申告等番号	<input type="text" value="12317356060"/>	登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力 (1)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力 (2)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力 ※申告等番号以外で呼出す場合は必須入力
輸出管理番号／AWB番号	<input type="text"/>	
電子インボイス受付番号	<input type="text"/>	
情報呼出識別	<input type="checkbox"/>	
申告等種別コード	<input type="checkbox"/>	登録されている事項登録情報の申告等種別を訂正する場合に入力

 EDA業務/EDC業務へ

輸出申告後の訂正について

輸出申告後から許可前までの訂正

- ・EDD(輸出申告変更事項呼出し)業務により輸出申告済みの申告情報を呼び出した上、必要項目の訂正を行います。
- ・EDA01(輸出申告変更事項登録)業務により訂正を行うことで申告番号に枝番が払い出されます。申告訂正は9回まで実施可能です。(枝番は1から9まで)

EDD業務 入力画面

申告等番号 *	<input type="text" value="123173560601"/>
情報呼出識別	<input type="text"/>

申告訂正を行う申告番号を入力
※輸出許可がされていないこと
※申告撤回がされていないこと

(1)登録されている申告情報の大額・少額の区分を訂正する場合に入力
(2)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
(3)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力

EDA01業務へ

輸出申告後の訂正は、税関へ申し出た後に実施します。

輸出申告後の訂正について

EDA01業務の入力項目

EDD業務で呼び出した申告情報が入力画面に展開しますので、必要項目を訂正します。

 訂正不可項目

共通部		繰返部			
大額・少額識別	<input type="checkbox"/> L	申告等種別	<input type="checkbox"/> E	申告先種別	<input type="checkbox"/>
あて先官署	1A	あて先部門	55	貨物識別	<input type="checkbox"/>
輸出者	8634567890123-0000 NACCS SYOUJI CO., LTD.			識別符号	1
輸出者住所	1080075	TOKYO TO	MINATO KU		
	KOUNAN1-9-1				
	NTT SHINAGAWA TWINS				
輸出者電話	03123456789				
税関事務管理人	<input type="text"/> - <input type="text"/>		受理番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	
通関予定蔵置場	1AWZ91				
仕向人	<input type="text"/> - <input type="text"/> NACCS U.S.A. COMPANY LIMITED				
仕向人住所	123 GOLDEN STREET LOS ANGELES			DOWN TOWN	U.S.A.
	90001	仕向人国	US	検査立会者 <input type="checkbox"/>	

輸出者コード
無符号輸出者から有符号輸出者への訂正のみ可能

貨物搬入後及び申告税関が変わった場合は訂正不可

検査立会者はATI(検査立会者登録)業務で変更可

輸出申告後の訂正について

EDE業務 輸出申告変更(許可前)

EDA01業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申告します。

EDE業務 入力画面

申告等番号 *	12533359631
訂正票出力識別	<input type="text"/>

税関に申告変更控情報を出力する場合には、「P」を入力

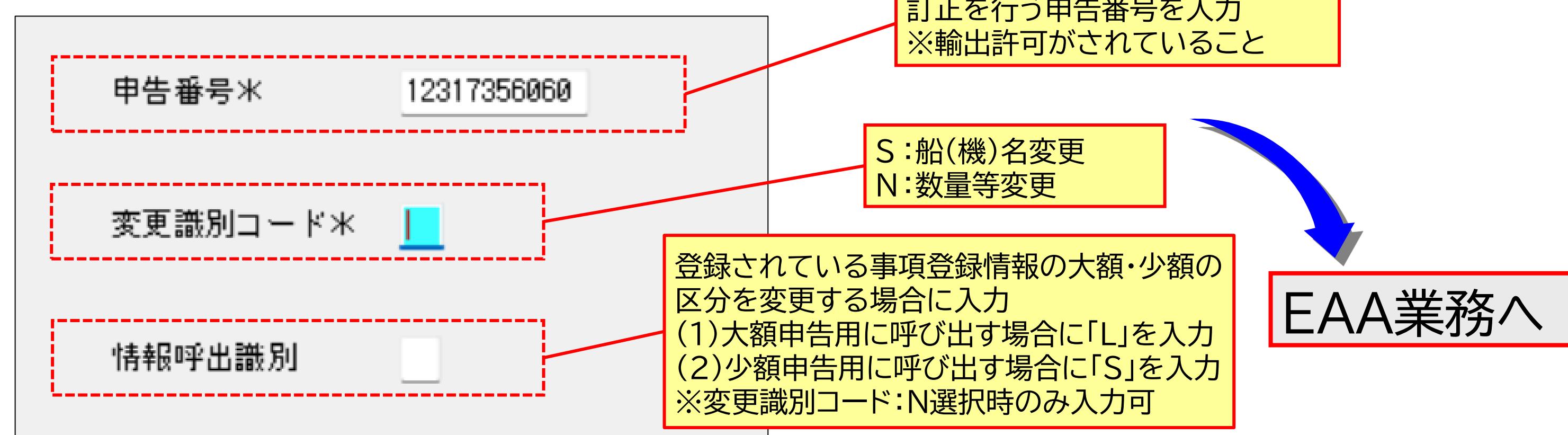
訂正票出力識別に「P」を入力する際には、あらかじめ税関の了承を得た上で行ってください。

輸出許可後の訂正について

輸出許可後の訂正

- ・EAB業務により輸出許可済みの申告情報を呼び出した上、必要項目の訂正を行います。
- ・EAA業務により訂正を行うことにより、申告番号に枝番が払い出されます。
訂正は9回まで実施可能です。(輸出申告変更からの通算)

EAB業務 入力画面



The diagram illustrates the EAB business input screen. It shows three fields with red dashed borders: '申告番号*' containing '12317356060', '変更識別コード*' containing a small blue square icon, and '情報呼出識別' containing a small white square icon. A yellow callout box above the first field specifies '訂正を行う申告番号を入力' and '※輸出許可がされていること'. A yellow callout box next to the second field specifies 'S : 船(機)名変更' and 'N : 数量等変更'. A yellow callout box next to the third field specifies '登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力' with sub-points '(1) 大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力' and '(2) 少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力', followed by '※変更識別コード:N選択時のみ入力可'. A large blue curved arrow points from the input screen to a red-bordered box labeled 'EAA業務へ'.

船(機)名変更(S)の場合は航空会社・混載業も実施可能です。
航空会社・混載業が行う場合は、通関蔵置場が入力者の管轄区域内であることが条件となります。
変更識別が数量等変更(N)の場合は、通関業のみ実施可能です。

輸出許可後の訂正について

EAA業務の入力項目

EAB業務で呼び出した申告情報が入力画面に展開しますので、必要項目を訂正します。

S:船(機)名変更の場合

EAA業務 入力画面（共通部 上段）

 訂正可能項目

大額・少額識別	L	申告等種別	E	申告先種別	<input type="checkbox"/>	申告番号＊	12317356060	
申請官署		申請先部門				貨物識別	<input type="checkbox"/>	
輸出者		P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.				識別符号	1	
輸出者住所	1080075	TOKYO TO	MINATO KU					
			KOUNAN1-9-1					
			NTT SHINAGAWA TWINS					
輸出者電話	03123456789							
税関事務管理人	<input type="text"/> - <input type="text"/>		受理番号		<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>			
通関戻置場＊	1AWZ9							
仕向人	<input type="text"/> - <input type="text"/>		NACCS U.S.A. COMPANY LIMITED					
仕向人住所	123 GOLDEN STREET			DOWN TOWN				
				LOS ANGELES		U.S.A.		
	90001		仕向人国	US	検査立会者			

輸出許可後の訂正について

S:船(機)名変更の場合(つづき)

EAA業務 入力画面 (共通部 下段)

訂正可能項目

AWB番号	NAC-123400				
貨物個数*	100				
最終仕向地*	USLAX	LOS ANGELES - CA	積込港*	NRT	
出港予定年月日	2025/09/12			貿易形態別符号	118
税関調査用符号				輸出承認証等区分*	NO
変更識別*	S			変更理由*	<input type="text"/>
輸出承認証番号等	(1)	(2)			
	(3)	(4)			
	(5)	(6)			
	(7)	(8)			
	(9)	(10)			
	(11)	(12)			
	(13)	(14)			
	(15)				
インボイス番号等	A	NACCS100			
インボイス価格等*	FOB	USD	25000	A	FOB価格等
B P R合計				要船積(搭載)確認識別	Y
記事(税関)					
記事(通関業者)					
記事(荷主)					
荷主セクションコード				荷主Ref No.	
社内整理番号					

変更理由コードを入力
※業務コード集を参照
例:
FLA : フライト変更
FLC : フライトキャンセル
NSP : 搭載便にスペースがない

船(機)名変更の場合、申告内容に関する項目は訂正が行えません。
変更識別により変更可能項目が異なりますので、呼び出しの際は注意してください。

輸出許可後の訂正について

N:数量等変更の場合

EAA業務 入力画面（共通部 上段）

大額・少額識別*	<input type="checkbox"/> L	申告等種別	<input type="checkbox"/> E	申告先種別	<input type="checkbox"/>	貨物識別	<input type="checkbox"/>	申告番号＊	12317356		
申請官署	<input type="checkbox"/>		申請先部門								
輸出者	P005A5550000 -		NACCS SYOUJI CO., LTD.								
輸出者住所	1080075	TOKYO TO	MINATO KU								
			KOUNAN1-9-1								
			NTT SHINAGAWA TWINS								
輸出者電話	03123456789										
税関事務管理人	<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>		受理番号		<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>						
通関戻置場＊	1AWZ9										
仕向人	<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>		NACCS U.S.A. COMPANY LIMITED								
仕向人住所	123 GOLDEN STREET		DOWN TOWN								
	LOS ANGELES		U.S.A.								
A W B 番号	90001	仕向人国	US								
貨物個数＊	100										
最終仕向地＊	USLAX	LOS ANGELES - CA		積込港＊							
出港予定年月日	2025/09/12										

訂正不可項目

当初申告における申告貨物識別が
以下の場合、訂正可能

- ・「S」(SP貨物)
- ・「B」(OBC貨物)
- ・「L」(外交官貨物)
- ・「X」(MDA貨物)
- ・「G」(米軍払い下げ貨物)
- ・「K」(携帯貨物))

検査立会者はATI(検査立会者登録)
業務で変更可

最終仕向地については、先頭2桁
の国名コードのみ訂正不可

輸出許可後の訂正について

EAC(輸出許可内容変更申請)業務

EAA業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申請します。

EAC業務 入力画面

申告番号*	<u>12317356061</u>
訂正票出力識別	<input type="text"/>

税関に許可内容変更控情報を出力する場合には「P」を入力

訂正票出力識別に「P」を入力する際には、あらかじめ税関の了承を得た上で行ってください。

航空会社でのCLA(搭載完了登録(便単位))業務又はCLB(搭載完了登録(AWB単位))業務の実施後、システムでの許可後訂正はできません。予め通関担当部門へ申し出を行い、汎用申請(業務コード:HYS)の手続種別コード「G83」(船名・数量等変更申請)を利用することが可能です。

○輸出入者コード欄の体系 17桁

本支店コード(枝番4桁)を含めた17桁で入力
本支店コードがない場合は13桁で入力すれば
枝番0000を自動補完し、出力される

(例) 法人番号 (13桁) 1234567890123 0000

税関発給コード (12桁) C1234567 0000

JASTPROコード(12桁) P005A555 0000

法人番号と紐づけがあれば、識別符号に
「1」を自動補完し、入力控には法人番号を
変換出力する
紐付けがない場合は、識別符号を必須入力

日本輸出入者標準コード(JASTPROコード)・税関発給の「輸出入者コード」と、法人番号との
紐付けがされている場合は、EDA業務等入力時に輸出入者コードで入力すると、法人番号・社名・
住所等を変換出力します。

詳細は、業務資料「法人番号編」をお読みください。

海外仕出し・仕向人コードについて

海外仕出し・仕向人コード

- ・税関発給の「海外仕出し・仕向人コード」の利用が可能です。
- ・海外の仕出し・仕向人コードは、NACCS及びFAINSで使用できます。

コード体系

- ・コードは全部で12桁です。三つの部分から構成されています。

○仕出し・仕向人コード体系 12桁

(例) X 0012345 XX00

└ 本社(店) =「国コード(2桁)+00」、

支店等 =「国コード(2桁)+01」～「国コード+99」

└ 仕出し・仕向人ごとに一意の番号(英数字の連番)

└ 識別符号(「アルファベット」(「P」を除く。))

海外のAEO輸出入者について(参考)

- ・取引を行う海外の輸出入者が「AEO輸出入者」である場合には、各国のAEO輸出入者が保有するAEO相互承認用コードを当該者に確認し、日本での輸出手続の際にNACCSの海外仕出し・仕向人欄に入力します。
- ・AEO相互承認用コード(12桁)の体系 (※発給国により異なるため税関HPで確認のこと)
“A”+英数字7桁+国コード2桁+数字2桁:(例)A1B34567US00

申告官署の変更について

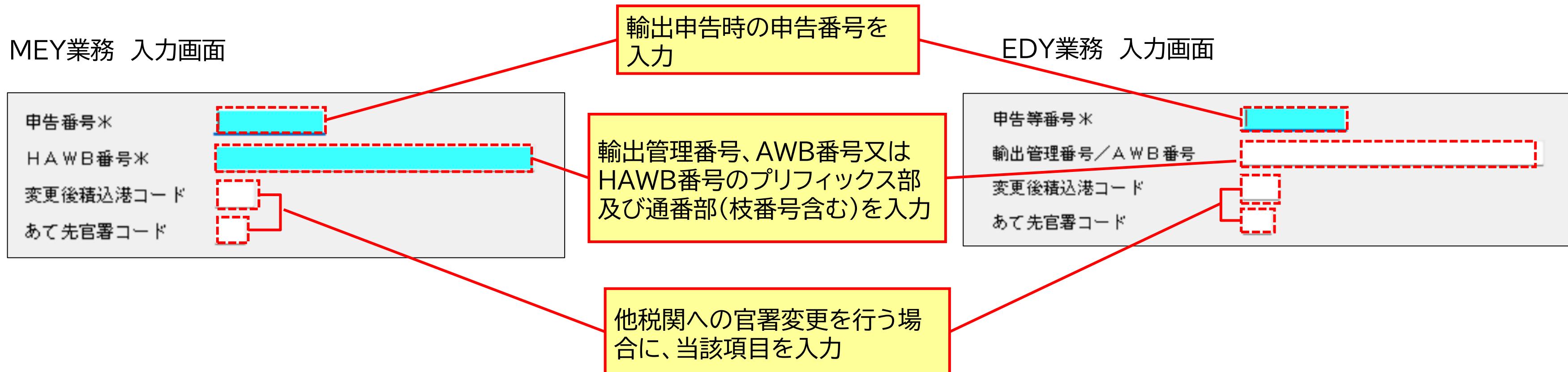
輸出申告後の申告先官署の変更について

EDY(輸出申告変更(官署変更))業務

MEY(輸出マニフェスト通関申告変更(官署変更))業務 *AIRのみ

EDC業務又はMEC業務で払い出された申告番号を入力し、申告内容を引き継いだまま申告先税関を変更することができます。

※本業務実施の際は、必ず事前に税関に申し出て、あて先官署変更受理がされている必要があります。



官署変更が可能な手続きの条件は、以下を全て満たす場合となります。

- ①「輸出申告」(申告等種別コード「E」「R」)、又は「マニフェスト通関申告」済みであること。
- ②輸出許可前であること。
- ③他税関への官署変更の場合、積込港変更や他税関管轄の蔵置場への変更等が必要。

主な照会業務

輸出申告等照会について

IEX(輸出申告等照会)業務

輸出申告等に係る情報を照会できます。

照会したい申告等番号を入力

IEX業務 結果画面(共通部上段)

共通部	繰返部						
代表統番 2101	大額・少額 L	申告種別 E [] [1] 1	区分 搬入表示	あて先税関 TOKYO	提出先 55	申告(予定)年月日 2025/09/12	申告番号＊ 123 1735 6061
申告条件 <input type="checkbox"/>	輸出者 住所 8634567890123-0000	NACCS SYOUJI CO., LTD.	搬入後処理が行われた場合には 「*」を出力				
<p>は、「I」を出力 は、「K」を出力 は、「X」を出力 の場合は、「Y」を出力 場合は、申告時の申告</p> <p>(1)1、2桁目に審査区分、3桁目に検査区分を出力 (2)輸出等許可前の場合は、輸出申告情報に登録された審査区分識別を出力 (3)輸出等許可内容変更申請がされている場合は、内容変更申請の審査区分識別を出力 (4)CKO業務により審査区分識別が変更された場合は、変更後の審査区分識別を出力 (5)輸出申告搬入後処理前の場合で、審査終了時に1桁目に「H」を出力 (6)通関関係書類の原紙提出が必要な場合は、「M」のいずれかを出力 (7)審査区分が「△1」の場合で、通関関係書類提出が必要な場合は、4桁目に「Y」を出力</p>							
申告者 TU700	TSUKAN(NTTD)				貨物個数 100		
AWB番号 NAC-123400							

- (1)搬入時申告の場合は、「I」を出力
 - (2)開庁時申告の場合は、「K」を出力
 - (3)搬入前申告の場合は、「X」を出力
 - (4)開庁時搬入前申告の場合は、「Y」を出力
 - (5)申告変更された場合は、申告時の申告
条件を出力

- (1)1、2桁目に審査区分、3桁目に検査区分を出力
 - (2)輸出等許可前の場合は、輸出申告情報に登録されている審査区分識別を出力
 - (3)輸出等許可内容変更申請がされている場合は、輸出等許可内容変更申請の審査区分識別を出力
 - (4)CKO業務により審査区分識別が変更されている場合は、変更後の審査区分識別を出力
 - (5)輸出申告搬入後処理前の場合で、審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力
 - (6)通関関係書類の原紙提出が必要な場合は、4桁目に「T」「G」「M」のいずれかを出力
 - (7)審査区分が「△1」の場合で、通関関係書類の提出が必要な場合は、4桁目に「Y」を出力

輸出申告等照会について

IEX業務 結果画面(共通部下段) ※特定輸出申告では出力項目が異なります。

<input checked="" type="checkbox"/> 船積(搭載)確認(関税)	<input type="checkbox"/> (内国消費税)	<input checked="" type="checkbox"/> (その他) Y	申告欄数 1																												
輸出承認証等区分 NO	輸出承認証番号等 (1) _____ (3) _____ (5) _____ (7) _____ (9) _____ 		(2) _____ (4) _____ (6) _____ 																												
<p>以下の搭載確認要件である場合は、その適用区分を出力</p> <p>A : 積戻し申告の場合 F : 関税定率法第20条該当の場合 E : 関税定率法第19条の3該当の場合 H : 関税定率法第19条の2該当の場合 D : 関税定率法第19条該当の場合 B : 関税定率法第11条該当の場合 C : 関税定率法第17条該当の場合 G : 上記以外の関税関係法規に該当する場合</p> <p>なお、競合した場合は、上記の優先順位に1つのみ出力</p> <p>以下のは必ず「Y」を出力</p> <ul style="list-style-type: none"> ①積戻し申告 ②用途外使用の用途に該当しない用途 ③関税の減免戻税または内国消費税の免税還付 ④展示等積戻し申告 																															
<p>荷主セクションコード _____</p> <p>荷主 Ref No. _____</p> <p>利用者整理番号 _____</p> <p>輸出者(入力) P005A555-0000</p> <p>併せ保税運送期間や許可年月日等が確認可能</p> <table border="1"> <tr> <td>変更識別 S</td> <td>変更理由 フライト変更</td> <td>/ /</td> <td>/ /</td> </tr> <tr> <td>保税運送承認期間(開始) 2025/09/12</td> <td>保税運送承認期間(終了) 2025/09/18</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>事項登録日 2025/09/12</td> <td>事項登録者 TU700</td> <td>搬入前申告審査終了日 / /</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輸出等許可年月日 2025/09/12</td> <td>許可内容変更申請日 2025/09/12</td> <td>許可内容変更申請承認日 2025/09/12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輸出等申告撤回日 / /</td> <td>輸出等申告手作業移行日 / /</td> <td>特例輸出貨物の輸出許可取消申請年月日 / /</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特例輸出貨物の輸出許可取消年月日 / /</td> <td>輸出取止め再輸入申告年月日 / /</td> <td>積戻し取止日 / /</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輸出許可後手作業移行日 / /</td> <td>輸出取止め再輸入許可年月日 / /</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				変更識別 S	変更理由 フライト変更	/ /	/ /	保税運送承認期間(開始) 2025/09/12	保税運送承認期間(終了) 2025/09/18			事項登録日 2025/09/12	事項登録者 TU700	搬入前申告審査終了日 / /		輸出等許可年月日 2025/09/12	許可内容変更申請日 2025/09/12	許可内容変更申請承認日 2025/09/12		輸出等申告撤回日 / /	輸出等申告手作業移行日 / /	特例輸出貨物の輸出許可取消申請年月日 / /		特例輸出貨物の輸出許可取消年月日 / /	輸出取止め再輸入申告年月日 / /	積戻し取止日 / /		輸出許可後手作業移行日 / /	輸出取止め再輸入許可年月日 / /		
変更識別 S	変更理由 フライト変更	/ /	/ /																												
保税運送承認期間(開始) 2025/09/12	保税運送承認期間(終了) 2025/09/18																														
事項登録日 2025/09/12	事項登録者 TU700	搬入前申告審査終了日 / /																													
輸出等許可年月日 2025/09/12	許可内容変更申請日 2025/09/12	許可内容変更申請承認日 2025/09/12																													
輸出等申告撤回日 / /	輸出等申告手作業移行日 / /	特例輸出貨物の輸出許可取消申請年月日 / /																													
特例輸出貨物の輸出許可取消年月日 / /	輸出取止め再輸入申告年月日 / /	積戻し取止日 / /																													
輸出許可後手作業移行日 / /	輸出取止め再輸入許可年月日 / /																														

輸出申告等一覧照会について

IES(輸出申告等一覧照会)業務

輸出申告等に係る手続状況等を指定した日付ごとに一覧で照会できます。

IES業務 入力画面

照会種別*	<input type="text"/>
照会対象年月日	<input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/>
通関業者	<input type="text"/> 通関士 <input type="text"/>
申告官署	<input type="text"/>
申告先部門	<input type="text"/>
蔵置官署	<input type="text"/> 入力不可
蔵置部門	<input type="text"/>
輸出者コード	<input type="text"/> - <input type="text"/>

入力しない場合は
システム日で照会

- (1) 通関業者コードが入力された場合のみ入力可能
- (2) 照会種別コードが「A、K」の場合は入力不可

申告税関官署単位に全官署のデータを
出力する場合は「AL」を入力

照会したい種別コードを入力
 A:事項登録一覧
 B:申告一覧
 C:搬入時申告一覧
 D:開庁時申告一覧
 E:未許可申告一覧
 I:未許可申告一覧(搬入後処理未済)
 J:未許可申告一覧(搬入後)
 K:通関士審査対象一覧
 L:通関関係書類未提出申告一覧

輸出申告等一覧照会について

IES(輸出申告等一覧照会)業務

輸出申告等に係る手続状況等を指定した日付ごとに一覧で照会できます。

照会種別*	B	照会対象年月日	2025/09/12	通関業者	TU700	通関士					
申告官署	AL	申告先部門	<input type="checkbox"/>	代理店	<input type="checkbox"/>	輸出者コード	_____ - _____				
申告官署(出力中)	1A										
1 / 200 < > *											
No	申告番号	AWB番号	蔵置場	大額・小額 申告種別	区分	部門	貨物	手続	通關士 要搭	通關	輸出者
1 1	12317355620	NAC123450	1AWZ9	S E	1	55	4	D Y	TU700	86345678	
2 2	12317356061	NAC123400	1AWZ9	L E	1	55	7	D Y	TU700	86345678	

- (1) 照会種別コードが「A」、「E」、「I」、「J」の場合はスペースを出力
 (2) 照会種別コードが「B」、「C」、「D」、「K」、「L」の場合

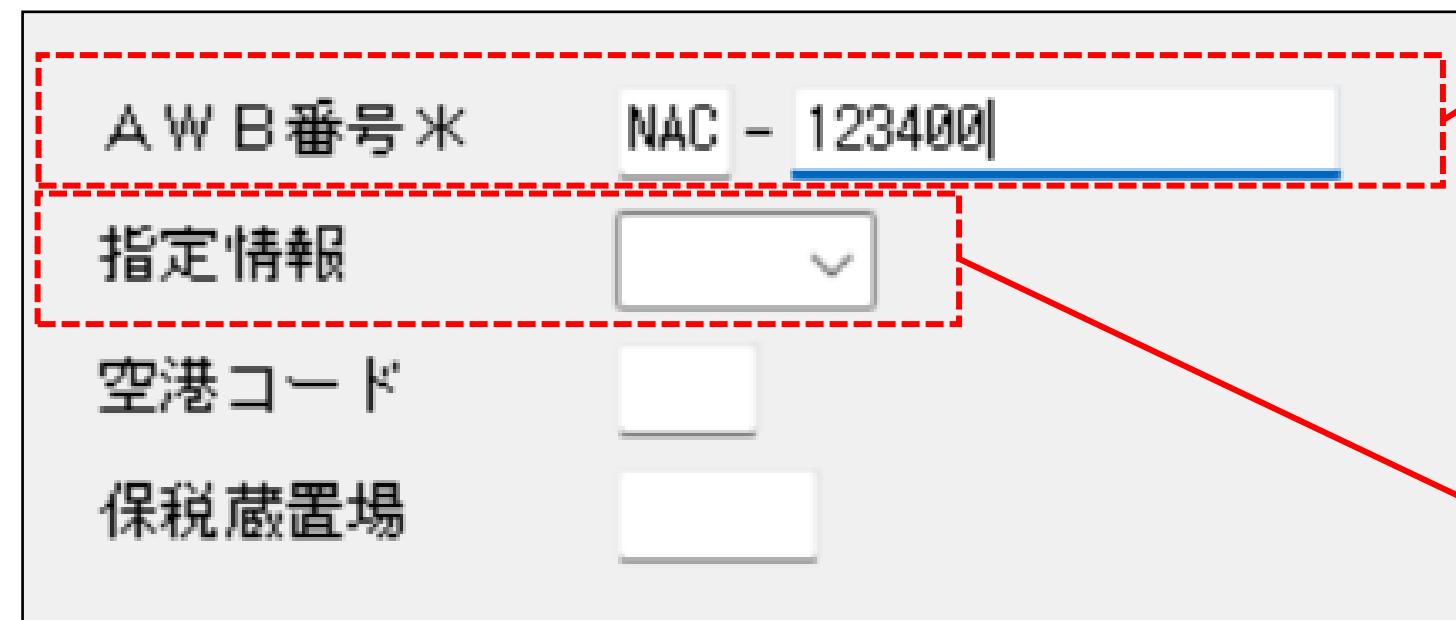
- 0:搬入前申告済で搬入前
- 1:輸出申告等済で搬入後・輸出等許可前
- 2:輸出申告等変更事項登録済で輸出申告等変更前
- 3:輸出申告等変更済で輸出等許可前
- 4:輸出等許可済
- 5:輸出等許可内容変更申請事項登録済で輸出等許可内容変更申請前
- 6:輸出等許可内容変更申請済で輸出等許可内容変更申請承認前
- 7:輸出等許可内容変更申請承認済
- 8:輸出止め再輸入申告事項登録済で申告前または、特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録済で申請前
- 9:輸出止め再輸入申告済で再輸入許可前または、特例輸出貨物の輸出許可取消申請済で輸出許可取消前
- スペース:輸出申告等前(開庁時、搬入時自動起動の登録を含む)

通關士審査結果の登録内容
を出力
スペース:未審査(事項登録済)
Y:審査済
N:訂正要
D:申告済

IGS(輸出貨物情報照会)業務

個数・重量・仕向地等の主要項目、並びに通関状況及び保稅蔵置場への搬出入、ULDへの積付状況及び搭載状況等をAWB(HAWB)、MAWBまたは未ラベル貨物単位に照会することができます。

IGS業務 入力画面



The screenshot shows a user interface for IGS business. It includes fields for "AWB番号" (AWB number) containing "NAC - 123400", "空港コード" (Port code), and "保稅蔵置場" (Customs warehouse). A red dashed box highlights the AWB number field.

AWB、HAWB、MAWBまたは
未ラベル番号を入力

プルダウンからコードを入力することにより、詳細情報を照会可能
入力がない場合は、概要情報を照会する
スペース: 概要情報
SMRY : 概要情報
ENTS : 搬入伝票情報
BNDI : 搬入情報
BNDO : 搬出情報
BOND : 蔵置情報
ALBN : 保稅蔵置場情報
CUST : 税関手続情報
PORT : 空港情報
FLIT : 搭載情報
BLDU : ULD積付情報
EDNO : システム外許可・承認番号情報
KARI : 仮陸揚情報
HIST : 履歴情報

輸出貨物情報照会について

IGS業務 結果画面(概要情報上段)

共通部 練返部

AWB番号	NAC - 123400	指定情報	空港	蔵置場	種別 CLR	貨物識別 AWB
積込港	NRT	仕向地	LAX	MAWB仕向地	T11	SPC
移送表示	<input type="checkbox"/>	総個数	100	総重量	100.0	KGM
荷送人	8634567890	品名	INSTANT COFFEE	特定輸出		

代理店

コード	貨物情報登録表示	貨物情報登録件数	1
分割枝番	搬入伝票番号	00 9691544	/
混載情報	ジョイント表示	混載業	略称
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
混載仕立年月日	/ /	バラ個数	

ULD積付情報

分割積付件数	<input type="checkbox"/>	
ULD番号	積付個数	保税蔵置場
ULD番号	積付個数	保税蔵置場
ULD番号	積付個数	保税蔵置場

MAN :手作業移行
 STP :差止貨物
 END :全量搭載(搬出)完了済
 CLR :全量許可済
 SSP :訂正承認保留表示
 CHG :海上貨物から切替中

I: 輸入からの移送表示

AWB : AWB
 HAWB : HAWB
 MAWB : MAWB
 NONL : 未ラベル貨物

N :一般輸出貨物
 R :積戻し貨物
 K :仮陸揚貨物
 C :社用品貨物
 T :システム外許可済貨物

J: ジョイント混載

輸出貨物情報照会について

IGS業務 結果画面(概要情報下段)

搭載便情報	
空港コード	NRT
分割搭載件数	<input type="text"/>
航空会社	X8
便名	<input type="text"/> / <input type="text"/>
搭載完了年月日	<input type="text"/> / <input type="text"/>
搭載完了処理日時	<input type="text"/> / <input type="text"/> - <input type="text"/> :
取卸地	<input type="text"/>
マニフェスト作成済表示	<input type="checkbox"/>
搭載完了表示	<input type="checkbox"/>
空港コード	<input type="text"/>
分割搭載件数	<input type="text"/>
航空会社	X8
便名	<input type="text"/> / <input type="text"/>
搭載完了年月日	<input type="text"/> / <input type="text"/>
搭載完了処理日時	<input type="text"/> / <input type="text"/> - <input type="text"/> :
取卸地	<input type="text"/>
マニフェスト作成済表示	<input type="checkbox"/>
搭載完了表示	<input type="checkbox"/>
システム外許可・承認番号情報	
件数	<input type="text"/>
他関E/D番号	<input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/>
AWB情報	
個数	<input type="text"/>
重量	<input type="text"/> <input type="text"/>
積込港	<input type="text"/>
仕向地	<input type="text"/>
仮陸揚情報	
積込港	<input type="text"/>
更新情報	
日時	
2025/09/12 - 16:59	EAC
2025/09/12 - 16:57	EAA
2025/09/12 - 16:38	EDC
2025/09/12 - 16:26	BIL01
2025/09/12 - 16:24	CDB01
業務コード	TU700
利用者コード	1A777
AL711	

便名部6桁 + 日付部5桁
(例:ABC001/01OCT)

HAWBまたはMAWBの場合に出力
T:全量搭載完了済
P:一部搭載完了済

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示される
 ・最新更新業務 : 業務コードを表示
 ・最新更新利用者: 利用者コードを表示

また、自動起動の業務は、IGS業務の履歴ではそのままの業務コードにて出力される
 ・1CE : 輸出申告搬入後処理(自動起動)
 ・3EW: 輸出申告搬入後処理(開庁時自動起動)

輸出入者情報照会について

IIE(輸出入者情報照会)業務

輸出入者名、輸出入者コード及び住所の情報を照会できます。

次輸出入者コード	P005A5550000_-	前方一致検索を行い最大20件の照会結果を出力		
次輸出入者名				
ページナ ◀ 1 /4 ▶ ▶ ◀				
輸出入者コード	P005A555-0000	法人番号等	8634567890123-0000	
名称無効表示	<input type="checkbox"/>			
輸出入者名	NACCS SYOUJI CO., LTD.			
住所	1080075	TOKYO TO	MINATO KU	KOUNAN1-9-1
電話	NTT SHINAGAWA TWINS 03123456789			
輸出入者コード	-	法人番号等	-	
名称無効表示	<input type="checkbox"/>			
輸出入者名				
住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>			
電話				

輸出入者コード	<input type="text"/> -
輸出入者名	<input type="text"/>

照会したい輸出入者コード・法人番号もしくは輸出入者名を入力
 ※入力された輸出入者コードまたは法人番号、輸出入者名と先頭が一致する輸出入者情報を照会する

輸出入申告関連共通業務について

貨物取扱業務一覧

AHS 輸出貨物取扱登録 (仕分け)	保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む)について、「改装」及び「仕分け」を行う場合に登録する。
AHT 輸出貨物取扱登録 (仕合せ)	保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む。)について「仕合せ」を行う場合に登録する。
CCH 輸出貨物取扱確認登録	AHS業務またはAHT業務の入力者が保税蔵置場で仕分け・仕合せ作業等を行った場合に、保税蔵置場等により、その取扱いを確認した旨を登録する。 ※ 保税蔵置場の業務
AHC 輸出貨物取扱取消	通関業等により行われたAHS業務またはAHT業務を取り消す場合に行う。 ※ 保税蔵置場の業務
AHN 輸出貨物取扱登録 (内容点検)	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、「内容点検」及び「その他の手入れ」を行う場合に登録する。 本業務による取消しは税関または保税蔵置場がAHN01業務から行う。
AHU 輸出貨物情報仕分け登録	情報仕分けの対象となる輸出貨物情報を呼び出し、搬入単位の分割を行う。
AHV 輸出貨物情報仕合せ登録	保税蔵置場に蔵置されている貨物について、搬入単位と異なる単位でEDC業務を行う場合に、搬入単位の統合を行う。

貨物取扱業務一覧



AHD 貨物取扱許可申請	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により貨物取扱許可申請を行う。
AHI 貨物取扱結果通知 (貨物取扱許可申請)	AHD業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知する。
AHH 貨物取扱許可申請取消	システムにより行われた貨物取扱許可申請の取消し、または許可の取消しを行う。

見本持出業務一覧

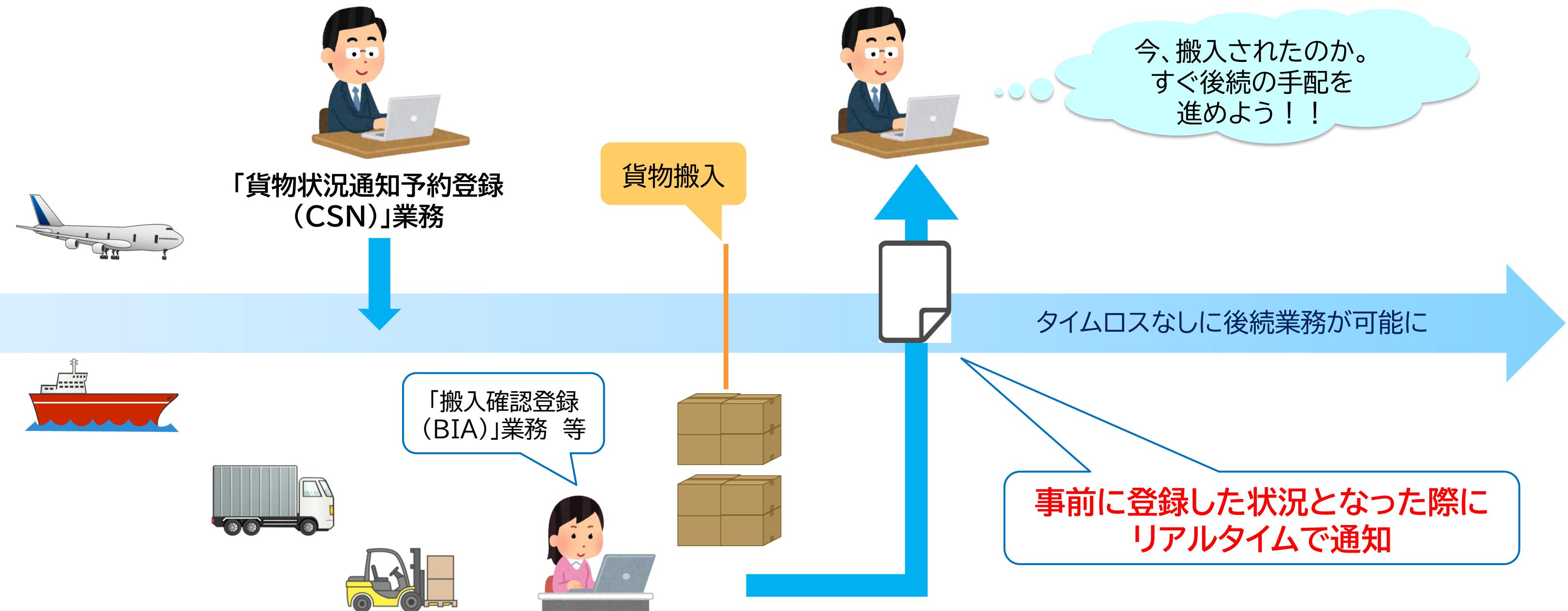


MMA 見本持出許可申請	貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持出す場合に申請する。関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請はMMA業務の対象外であり、マニュアルによる申請を行う。 見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、また、書類審査扱い(区分2)の場合は、税関によるMME(見本持出審査終了)業務により、見本持出許可通知情報が配信される。
MMO 見本持出確認登録	MMA業務にて許可となった見本を保税地域等から一時持出した場合は、MMO業務にてその旨を登録する。 MMA業務による持出期間終了日の2日後に情報が削除されるため、以降はMMO業務が実施できなくなる点に留意する。 本業務は任意業務であるが、管理統計資料「貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合、必須業務となる。MMO業務の取消しは、MMO業務で実施する。
MMC 見本持出取消	MMA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後に行う。許可後の場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取り消すことなる。

CSN:貨物状況通知予約登録

通知を必要とする貨物番号と通知契機を事前に登録しておき、貨物の搬出入や輸出入許可時などの貨物情報の更新時に、リアルタイムに登録者端末宛てに通知する業務。

例：通関担当者が貨物の搬入時に通知を受信



ICG、IAW、IGS(貨物情報照会)やICN(コンテナ情報照会)の照会業務の通知が可能！
CSN11(貨物状況通知予約呼出し)業務で呼出し、訂正や取消しも可能です。

CSN:貨物状況通知予約登録

CSN業務 入力画面

<p>処理区分には以下を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペース:登録 ・5 :訂正 ・1 :取消し 	<p>処理区分 <input type="text"/></p> <p>貨物識別＊ <input type="text"/> S 貨物番号等＊ <input type="text"/> BLN0000001</p> <p>貨物単位の通知</p> <p><input type="checkbox"/> 撈置終了 <input checked="" type="checkbox"/> 許可承認 <input type="checkbox"/> 搬入 <input type="checkbox"/> 搬出 <input type="checkbox"/> 保税運送承認</p>	<p>貨物番号等には以下を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上輸入／仮陸:B/L番号 ・海上輸出／積戻:輸出管理番号 ・海上コンテナ:コンテナ番号 ・航空輸出入貨物:AWB番号
<p>貨物情報を一意に特定するため、下記識別の入力を必須とする</p> <p>S:海上貨物管理番号 (ICG業務相当) C:海上コンテナ番号 (ICN業務相当) I:航空輸入AWB番号 (IAW業務相当) E:航空輸出AWB番号 (IGS業務相当)</p>	<p>保税地域単位の通知</p> <p>保税地域コード1 <input type="text"/> 1AABC <input type="checkbox"/> 搬入 <input checked="" type="checkbox"/> 搬出 <input checked="" type="checkbox"/> 保税運送承認 保税地域コード2 <input type="text"/> 1ADEF <input checked="" type="checkbox"/> 搬入 <input type="checkbox"/> 搬出 <input type="checkbox"/> 保税運送承認 保税地域コード3 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 搬入 <input type="checkbox"/> 搬出 <input type="checkbox"/> 保税運送承認</p>	<p>対象保税地域によらず、搬出入の度、保税運送承認の度に通知を受けたい場合は、貨物単位の通知予約にチェックを入れる。</p> <p>保税地域を指定して通知を受けたい場合は、保税地域単位の通知予約にチェックを入れる。</p> <p>貨物単位の通知、保税地域単位の通知のいずれか一方のみにチェック</p>
<p>下記通知について、保税地域毎の通知を要する場合は、保税地域コードとあわせて入力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・搬入 ・搬出 ・保税運送承認(発送地を入力) 	<p>通知先利用者ID <input type="text"/> 1ANACY01</p> <p>通知先端末名 <input type="text"/> YNAC1Y</p>	<p>通知先が入力者、入力元端末と異なる場合は、通知先利用者ID、通知先端末名を入力。</p> <p>※入力がある場合は、利用者コード下3桁の一致チェック(同一企業チェック)、および、端末所有者チェックを行う</p>

CSN:貨物状況通知予約登録



通知情報 出力例

下記のいずれかを出力
C:審査終了
P:許可承認
I:搬入
O:搬出
T:保税運送承認
X:通知権限エラー(通知済日時は出力しない)

以下の貨物単位の通知について、複数回の通知履歴がある場合は、最新の通知済日時を出力

- ・搬入
 - ・搬出
 - ・保税運送承認

貨物状況通知情報

貨物識別 S 貨物番号等 BLN0000001	今回通知契機 P 今回通知保税地域	今回通知処理日時 2025/12/04 10:00	通知契機が以下の場合に出力 I:搬入 O:搬出 T:保税運送承認(発送地を出力)
貨物単位の通知		通知済日時	
<input type="checkbox"/> 審査終了	/ / :		
<input checked="" type="checkbox"/> 許可承認	2025/12/04 10:00		通知済の予約情報がある場合は、通知済日時を出力
<input type="checkbox"/> 搬入	/ / :		
<input type="checkbox"/> 搬出	/ / :		
<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/ / :		
保税地域単位の通知		通知済日時	予約登録または最後に訂正した利用者IDを出力
保税地域コード 1 1AABC	<input type="checkbox"/> 搬入	/ / :	
	<input checked="" type="checkbox"/> 搬出	2025/12/02 11:30	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保税運送承認	2025/12/01 10:00	
保税地域コード 2 1ADEF	<input checked="" type="checkbox"/> 搬入	2025/12/03 12:10	
	<input type="checkbox"/> 搬出	/ / :	
	<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/ / :	
保税地域コード 3	<input type="checkbox"/> 搬入	/ / :	
	<input type="checkbox"/> 搬出	/ / :	
	<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/ / :	

このような方におすすめします。

- ・保税蔵置場に貨物が搬出、搬入されたかを確認している
- ・輸出入許可・承認がされたかを確認している
- ・保税運送承認がされたかを確認している
- ・通関や保税蔵置場に何度も電話して確認している etc.

CSN業務の留意点

※入力者は貨物識別に対応する照会業務の照会可能利用者に限られます。

※通知契機とする業務がすでに行われている場合には予約登録時にエラーとなります。

※「貨物状況通知予約呼出し(CSN11)」業務で呼出し、訂正や取消しも可能です。
(CSN業務で登録された通知先利用者または通知先利用者と同一企業略称の利用者のみ呼出し可能)

※通知方法は電文の受信となります。パッケージソフトのオプション設定でポップアップ通知することも可能です。
(NACCS掲示板 | 業務仕様・関連資料 | 海上/航空システム業務資料 | パッケージソフトの基本操作「電文受信時の通知機能」参照)